

# 満日コミュニティ 会報 No.30

発行者：満日コミュニティ協議会(編集 総務部) 〒956-0811 新潟市秋葉区満願寺3422 TEL 0250-22-6634

満日地区人口	世帯数: 227戸
七日町	人口: 696人
満願寺	世帯数: 128戸
	人口: 402人

## 満日未来ビジョン

10月7日・11月5日・12月2日の3回にわたり日満日小学校の体育館において座談会方式で満日の未来ビジョンについて話し合いました。小・中学生、その親世代を含め様々な世代42名が参加し、満日の現状を把握し、地域の資源を踏まえて、5年後10年後の目指す未来の実現のためのアクションプランを作りました。参加者全員がお互いの意見を尊重しながら、真剣に意見を出し合い満日の明るい未来実現のために話し合いました。



## 防犯寄席in満日

10月4日、県防犯アドバイザー中野小路たかまる氏をお招きし、振り込め詐欺被害防止の防犯教室を開催しました。中野さんは派手な格好と漫談調の話し方で、寄席の雰囲気を出して聞く人をひきつけ、振り込め詐欺に遭わないようにするための注意点を教えてくださいました。携帯電話をもってATMへは振り込め詐欺。被害に遭わないようにしましょう。



## 交通安全教室

県警で一台しかない車道横断の安全性を測定する装置「わたりジョーズ君」のスクリーンに向かい、横断歩道を疑似歩行すると「あなたが奥車道にあと5秒いたら、左から来る車にひかれていました」と指摘を受けました。また新潟大学の認知機能測定「トレイルメイキングテスト」でどの年代に該当するかわかります。運動機能測定では、力強さ、すばやさ、ふらつきを測ると予想外の結果が、思い込みは怖いものです。



## ふるさと健康講座 講演会「しあわせのころ」

10月21日(土)旧満日小学校体育館で満願寺住職の石川満様をお招きして講演会「しあわせのころ」と題して講演していただきました。しあわせは拾いのころ「ないないと数え始めると、乾いてくる、あるあると数え始めると、満たされてくる」今日という一日は、最初で最後の最高の日である。与えられた縁や仕事に誠を尽くし今日一日を有難くいただく他に道はありませんといろいろな事例を交えながら話されました。日々の生活でころの持ち方に気付かせてもらった講演会でした。



## 休日親子ふれあいひろば

今年度の新規事業として旧満日小学校体育館およびミーティングルームを開放し、親子または孫と自由に遊ぶ場の提供と子供を持つ親同士の交流を図ることを目的に【親子ふれあい広場】を7月、9月の2回に渡り実施しました。

特に7月23日(日)は梅雨明けの猛暑日となる中、子供たちは元気に走り回りボール遊びやバドミントン、卓球などで楽しそうに過ごしていました。

参加状況ですが2日間で満日地区より31名(大人14名、幼児4名、小学生12名、中学生以上1名)、他の町内より13名(大人5名、小学生7名、中学生以上1名)、合計44名の参加がありました。この事業が今後、世代間での交流の場となり満日の未来ビジョン事業へと発展することを期待します。

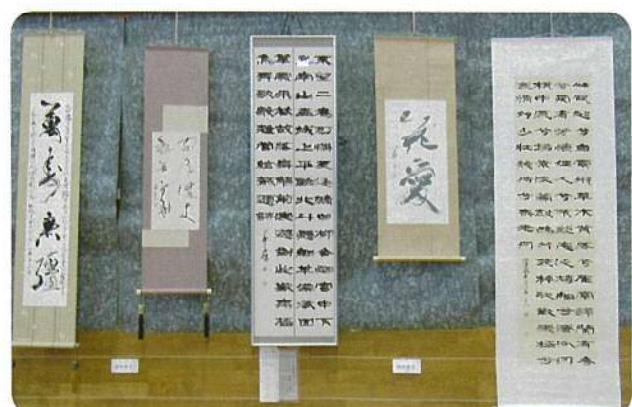


# 満日地区文化祭

今年度の文化祭は昨年度の参加者アンケートの意見を踏まえ、10月28日(土)・29日(日)の2日間で実施しました。

一般参加や町内会の文化芸術団体(満日園芸部、満願寺趣味の会、七日町にここに会)をはじめ、満日こども園、はさぎの里、けやき福祉園、満日の里、ぶどう工房の皆さんの参加もあり、とても華やかで見ごたえのある展示会になったと思います。また、今回初めて【ぶどう工房】様によるパンの販売や【はさぎの里】様の輪投げゲーム(お菓子の景品付き)なども開催され大盛況の様子でした。

参加状況ですが満日地区より85名、他の町内より102名、合計187名の参加があり昨年度より1.5倍増加しました。来年度は200名を目標に今後ともこの事業が地域文化活動に寄与し、各団体と連携しながら発展することを期待します。



## 生き生き講座 認知症サポーター養成講座

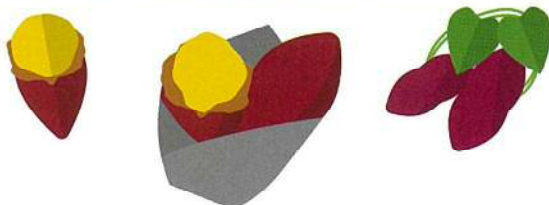
11月2日(木)、旧満日小学校ミーティングルームにおいて、認知症サポーター養成講座を開催しました。当日は講師として新潟市地域包括センターの吉川洋子さん、中野沙也香さん、保険師の竹田真弓さんをお迎えして、DVDやテキスト、また寸劇などもまじえて『認知症の予防、認知症の人に接する時の心構え』を学ぶ60分程度の時間でしたが、皆さん真剣に受講されていました。



## いもほり・収穫祭

10月8日(日)満願寺河川公園で、恒例のいもほりと収穫祭(世代間交流事業)を行いました。当日は、薄曇りで暑くも寒くもない絶好の天気の中でいもほりが開催され、ほどなく「うわあー」「すごい」「でっけえー」などの歓声とともに特大のサツマイモが次々と掘り起こされました。

終了後はお宮境内に場所を移し、4年ぶりに復活した収穫祭を行いました。アツアツの焼きそばとフランクフルトでお腹も心もいっぱいになったようでした。



## 地域福祉懇談会

年2回開催されます。1回目の6月27日には令和4年度地域福祉計画のふり返し令和5年度の取組等について、2回目の1月25日には今年度の取組状況、課題、評価、次年度の取組等の内容で実施しました。



## さいの神

1月7日(日)満願寺宮前河川公園で毎年恒例の「どんと焼き」が雪の降りしきる中にも関わらず、当日は約70人の大勢の方が参加され、氏子総代の挨拶とおはらいの後、地元の子供達によるさいの神への点火、今年は例年になく特に威勢よく燃え上がり、大勢の皆さんの歓声と雰囲気も最高に盛り上がりました。昨年のしめ縄、お守り、お札などを焼き、燃え上がった後はスルメ、餅などを焼いて食べ、地域の平穏と無病息災を祈るなど盛大にかつ、おごそかに実施されました。



## 声掛け訪問

「お元気ですか、体調は?」「ありがとね、元気だよ」一人暮らしの方へ月一回ティッシュを届け、お話をする「声掛け訪問」たまには困り事にできるお手伝いをさせてもらうことも。住み慣れた地域で元気に笑顔で過ごせる日々が続くよう会いに行きますが、こちらのほうが気丈な生き方に学ぶことも多く感謝です。



## まんまるサロン

令和5年度もコロナ感染対策を行い、開催予定の12回実施できそうです(3月末実施のため)写真は1月21日開催のお正月・お抹茶を楽しむ茶話会の様子です。

